

日立市女性防火クラブ 連絡協議会

茨城県日立市女性防火クラブ連絡協議会
会長 長瀬 好子



家庭で火を取り扱う機会の多い女性が、「自分たちの家からは、絶対火を出さない」を合言葉に、昭和55年婦人防火クラブとして、3クラブ66人でスタートし、現在は、12クラブ233人で、火災予防と防火の観点から防災活動及び広報活動や講習会等へ積極的に参加し、地域との連携を図りながら災害に強いまちづくりのため活動をしています。

令和2年4月には、新型コロナウイルス感染症により全国的にマスク等が品薄状態となったため、女性防火クラブ員が協力し手作りの布マスク約520枚とアクリル毛糸製タワシ約100個を、日立市に寄贈し活用していただきました。

また、平成3年3月7日に日立市内の助川山で発生した大規模な山火事を風化させてはいけないという思いから、火に強いと言われるモチノキ(防火林として用いられる木)を、日立市婦人防火クラブ設立20周年記念事業の一環として、平成12年に助川山の山頂付近に植樹しました。

それ以降、日立市女性防火クラブ連絡協議会は毎年、大切な自然が二度と火災の被害にあわないよう願いを込めながら、下草刈りとモチノキの手入れを行っています。

時間の経過と共に山火事の恐ろしさを忘れることのないよう、クラブ員で確認し合い、ハイキング等で入山する市民の皆様にも伝えるように、今後も活動を続けていきたいと思っています。



八尾市美園地区 自主防災組織

大阪府八尾市美園地区自主防災組織

美園地区自主防災組織では、地域防災活動の担い手として、昼間に活動できる人に女性が多い現状をふまえ、発災時に活動できる女性を増やすことを目的に訓練を実施しています。具体的には、発災初期に必要な役割には積極的に女性メンバーを編成し、中心的に活動しているメンバーは防災士の資格を取得するなど、地域防災力向上のため日々活動しています。

また、毎年、積極的に可搬ポンプの搬送訓練や放水訓練を実施しているほか、工夫を凝らして様々な防災の学びの場を設けて地域の防災力向上に努めておられます。

こうした美園地区自主防災組織の活動は、女性を中心とした防災活動のモデル的存在となっており、活発な活動によって、女性防災リーダーの輪が広がることが期待される存在です。

【主な活動実績】

- ・ 無線通信訓練
- ・ 防災研修会
- ・ 防災学習会

- (大阪市阿倍野防災センターでの震度7体験・あべのハルカスで高層ビル防災)
- ・ 防災リーダーによる小学校における防災教室
 - ・ 防災リーダー意見交換会(リモート(zoom)により実施)
 - ・ 防災リーダースキルアップ研修会
 - ・ 避難所レイアウト訓練
 - ・ 小学校と連携した防災訓練(写真は令和元年度)【定期的の実施】

